

2016年3月27日

岩手県ユニセフ協会設立 15 周年記念行事に参加したみなさまからの感想(抜粋)

ユニセフの活動を知ることができた。その力の大きさも知ることが出来た。その活動に守られた子どもたちはのびのびとすばらしい歌を聞かせてくれました。七福神もすばらしかった。

子ども七福神を初めて見ましたが、何ともかわいい!!一生懸命練習したのだろうと感激。合唱は心があらわれる清々しい歌声に元気をいただきました。ありがとう!!アグネス・チャン大使、大変な活動をしていらっしゃるんですね。素晴らしいです。貴重なお話を拝聴出来て、本当に来てよかったです。

子どものために多くの人たちが力を合わせていることが、改めてわかったし、これからまだまだ支援が必要だということも伝えてくれた。3.11の当初は必死に支援していたが、いつの間にか日常に紛れてしまっていたことも反省できた。

子どもの人身売買は、現在のこの世の中にもまだ、こんなことする国があるんだと思ってテレビで見ましたが、今日アグネス・チャンさんの話を聞いて心が痛みました。

貧困が全ての源になっていると再認識。気候変動って地球温暖化の話で、ゆううつになった。格差はなくならないと思うけど、せめて差が小さくなったと思える世の中になればいい。

「Build Back Better」と「think globally、act locally」を胸に、私たちも子どもたちを支援していきたいと思います。

地域も、世界も皆つながっているということ、さすがユニセフだと思いました。ありがとうございました。

できることから、私も共に歩んでいきます。